

見沼中学校区における学校再編成に関する説明会 会議録（須加・地域）

- 1 開催日時 令和2年11月21日（土）午前11時～午前11時25分
- 2 開催場所 須加公民館ホール
- 3 出席者 16名
- 4 教育委員会 鈴木教育長
 学校教育部 吉田部長、荻原参事、諸貫次長
 学校教育課 須永主幹
 教育総務課 上野主幹、久積主査、柏瀬、田沼

5 会議内容

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
司会	1 開会
鈴木教育長	2 あいさつ
鈴木教育長	3 意識調査の結果及び今後の方向性について
出席者	4 質疑 <p>今の教育長の願いは複式学級を解消するという話だが、それを尊重すれば、荒木、須加、北河原という見沼中学校区の長い歴史がある訳だから、その中で結論を出せば、やはり一つの校舎となる。規模的にいうと荒木へ集合するのがベターだと思う。北河原は南河原小とか北小という話がチラチラ見えてきたが、北小となると北小学校区の住民から反対運動が出てくると大変になる。そういう事を考えると、一番良い方向に進める事が良いと思う。</p>
出席者	<p>昔から統合には色々な意見があり、長い議論を交わしてきた。昨日の新聞で星宮小と中央小を一緒にして忍小にするとあったが、将来的な市の考え方として、バイパスから北側と中心を含めて全体で5校くらいの小中一貫校とする長期展望があるので、もう、それに向けて動いたらどうか。来年、再来年では難しいと思う。例えば、バイパスから北側に新設校を作って、遠い所はスクールバスで通えるような形で1校にするという展望を描いていた方が実現するのかなと思う。とりあえず、こことここで統合するというのは簡単な意見かもしれないが、まとまるようでもとまらないと思う。耐震工事をやったと思うが、あくまで間に合わせの工事なので、コンクリートの寿命が延びたわけではない。劣化はどんどん進んでいる。鉄骨で補強したとしても、大きな地震があればコンクリートの部分は崩れて落ちる。ならば、財政は大変で時間はかかると思</p>

出席者	<p>うが、新しい学校を作る方が間違えないと思う。もう一つ大きな問題だが、どこでも人口減少対策をやっているが、行田市もやっても人口は増えない。そちらに力を入れてほしいというのが地元の皆さんの希望だと思う。どんどん人口が減ってしまう。特に須加地区は諸問題で新築ができない。土地改良区の問題として、排水許可をしないというのが建前であるので、須加地区には新築が出来ないというのが当たり前になっている。それも踏まえて、市の人口を少しでも増やしていくようにしてほしい。</p> <p>今後の方向性は、保護者の意見を聞いていくという事だが、色々な意見があると思うが、原理原則が保護者の方を納得させるものだと思う。実際に、北河原小と須加小は複式学級があつて、それを解消するためにはどうするのか、それと子どもの教育環境をどうするのかが、保護者にとって心配の種だと思う。意見を聞きながらだと大変だと思うが、具体的なスケジュールを早めに示してもらう事を地域も期待している。子供と親が安心して暮らせる環境があつてほしいと思っている。</p>
出席者	<p>色々合併に向けて部会をしてもらって、方向性がまとまったのかなと思つたら、駄目になってしまった。令和4年はどうなるのかはつきり聞きたい。合併できるように進めてほしい。</p>
鈴木教育長	<p>令和4年に複式学級を解消する方向で進めていく。この後、北河原、須加地区の保護者への説明や協議を経て、選択肢がいくつか出てくると思う。その中でメリット・デメリット・実現性を保護者や地域と協議をしながら、方針を出していきたいと思う。現段階では、細かいスケジュールは申し上げられない。ただ、今度は決めたら絶対にブレないように合意や理解をいただいた上で計画を作っていくたい。</p>
出席者	<p>説明会の前に荒木の署名活動をしていた人達と話をした。「荒木地区は高飛車に出ているのではないか」という話の中で、「そんなことはない、荒木地区に来てもらうんだよ、そういう方向が一番良いんだよ。」というのがある。荒木がバスで須加や北河原に来るのは経費が掛かると思うので、荒木地区の人に話をして、新校名を作つて、対等合併ということで、他地区のPTAや地域に「荒木の小学校に来てもらう、校舎を使う」と丁寧な言ってもらえば、なんとなく高飛車に出ているという見方があるようなので、教育委員会としても話してもらえれば話がまとまると思う。</p>

司会	5 閉会
----	------